



～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので、予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

【対象となる方】

2012年12月7日以降にご同意いただいた方で

アルツハイマー型認知症を含む認知症、軽度認知障害と診断された方、特に疾患のない方

【研究課題名】

認知症関連バイオマーカーの臨床研究

【研究責任者】

吉田 博(ニプロ株式会社)

【本研究の目的及び意義】

認知症診断のバイオマーカーとしては髄液中のTAU/p-TAUやPETなどの画像診断などが用いられていますが、髄液採取可能な施設に限られる、画像診断は費用が高額である等の問題点があります。我々は血液で簡便に認知症の診断ができるバイオマーカーを探索いたします。

【本研究に提供している試料・情報】

血液（血漿）、髄液

性別、年齢、診断名

【研究期間】

2021年3月11日～2021年10月31日

2021年5月

(問い合わせ窓口)

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターバイオバンク

所属 メディカルゲノムセンターバイオリソース部

電話番号 042-346-3520 e-mail : biobank※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)